

「食欲の秋、芸術の秋、運動の秋」

ということで今月のテーマは“秋を楽しむ”。天高く馬肥ゆる秋をめいっぱい楽しめます。

まずは近くに散歩がてら栗拾い。働き者の N 夫さんは一生懸命に落ちている栗を探し、杖でイガを取り除いてくれます。袋にいっぱい取れました。これでお誕生会のお寿司に入れる栗はばっちりです！



また秋の食べ物といえば愛媛の郷土料理“芋炊き”。

10月の名月の日に、戸外で炭をおこしていただきます。澄んだ空気が何よりのご馳走。次々とおにぎりに箸が伸び、芋炊きに「おかわり」の声がかかります。食後には小鍋で沸かしたコーヒーを分け合って飲み、アウトドア気分。いつもは食後にソワソワする方も楽しい雰囲気につられ席を立つことなくみんなで団らん。

「そこのお寺で子供相撲があってね、勝った子も負けた子もお菓子がもらえるのでみんな大張り切り。うちの子のいとこたちまでやってきて…」という K 子さんの話に耳を傾けます。外で食べるといういい気分。のんびりとした一日でした。



そして今年も開催します、運動会。

場所は近所の神前公園。もちろん歩いて往復します。これも運動のうち。近くの保育園児が運動会の練習をしており、思いがけず交流できました。

「がんばって～」「かわいいね」と目を細めるお年寄り。



見送った後はこちらの番です。

プログラム 1 番「選手宣誓」。紅白に分かれた K 夫妻に代表を務めていただきました。

プログラム 2 番「ラジオ体操」。職員も家族も、みんなで行います。

プログラム 3 番「応援合戦」。ここで大活躍、S さんの息子さん。いきなり応援団長に指名され、「ええ～？」と言いつつキラキラ帽子をかぶり、立派に努めて笑いを取っていました。

プログラム 4 番「パン食い競争」。これも全員参加。紅白二人ずつ走って「口で」パンを取ります。これも人によって距離を調整。足の丈夫な人は遠くから走ります。

勝負になると性格が出て、思わず手が出る人もいれば、真面目な I 先生は絶対に手を使わず苦戦していました。

Sさん息子さんも参加、思いっきり端っこから走らされて汗をかいていました。職員同士の対決は、コース一周してからジャンプ！応援の声もわき白熱戦です。利用者さんも職員も汗をかいて大笑い。賞品のパンを早速食べていました。



プログラム5番「玉入れ」。紅白のかごを背負った男性職員めがけてみんなで玉を入れます。車いすの人も立ち上がって大興奮。みんな持てる力以上を發揮しています。「ひとつ、ふた一つ」声を合わせて数を数えます。紅白上手に引き分けていました。

最後のプログラムは職員による綱引き。審判はN夫さん。これは圧倒的に紅組の勝。体重の差が…という声あり、女性陣ににらまれていました。

全て終わって、仲良くお弁当。みなさんでにぎってもらったおにぎりがおいしい！汗をかいた後の爽快さ。持ってきたおかずのひとつかけらも残らず、綺麗に食べつくしました！！「全力で」取り組むのが吾も紅の運動会。秋の伝統行事にしていきたいですね。

